

# 動詞「みる」の多義性とコロケーション

小野正樹 (筑波大学 人文社会系) ono.masaki.ga@u.tsukuba.ac.jp

## 1 はじめに

基本動詞ほど多義で、用法も多く、特に日本語では使用頻度も高い。本稿では、動詞「みる」を取り上げ、1) 辞書の記述の概観、2) 多義と用法について、3) 名詞句とのコロケーション、4) 多言語との対照を観察する。

## 2 本研究で扱うコロケーション

ここで言うコロケーションとは、まったくの自由結合である。動詞「みる」と名詞句の結合を考えると、「映画」「テレビ」と「みる」では「映画をみよう」「映画をみない」「映画をみせる」のように、意志形、否定形、使役形のように用言の自由な活用が可能で、また、「あの映画をみる」「話題の映画をみる」「今年最大のヒットの映画をみる」のように「映画」を修飾しても結合ができる。しかし、「みると聞くでは大違い」のような表現では、意志形、否定形、使役形のように用言の自由な活用は不可能である。さらに、「馬鹿を見る」についても「つまらない目にあう。損をする。」(広辞苑第六版)のように、視覚を離れた表現となる。こうした点から「映画」と「みる」を自由結合の点から、多言語と対照する。

## 3 「みる」の多義について

日本語動詞「みる」について、初めに『広辞苑』の記述を見る。原義は「自分の目で実際に確かめる。転じて、自分の判断で処理する意。」とされ、4つの大きな意味の下、さらに詳細な意味記述がなされている。

〈表1〉 『広辞苑』第6版の「みる(見る・視る・診る)」の記述

他上一 自分の目で実際に確かめる。転じて、自分の判断で処理する意。	
①目によって認識する。	①目によって物事存在や動きを認識する。
	②ながめる。望む。
	③人にあう。
	④夫婦の契りをする。
	⑤ある出来事に遭遇する。
	⑥よく注意して観察する。
	⑦(「診る」とも書く)診察する。
	⑧調査する。しらべる。
	⑨試みる。ためす。
	⑩(助詞「て」「で」を介して動詞連用形に付いて) ⑩ためしに…する。 ⑪(「…てみると」「…てみたら」「…てみれば」の形で)ある事実に気付く、またはある事実が成り立つ条件を示す。
②判断する。	①物事を判断する。
	②占って判断する。
	③目にとめた文字の意味を知る。読む。

	④鑑定する。
③物事を調べ行う。	①取り扱う。行う。
	②過ごして行けるよう力添えする。世話をする。面倒をみる。
	③（「見る」とも書く）看病する。
④（僧の忌詞）仏前に供える花を切る。	

一方、英語の「see」「watch」を『新英和大辞典』第6版を観察すると以下のようにまとめられる。いずれも他動詞と自動詞の用法を持ち、日本語辞書に較べて、構文情報の記述が目につく。番号は辞書の記述にある整理番号である。

〈表2〉 『新英和大辞典』第6版の see と watch の記述

<i>see</i>			<i>watch</i>		
他動詞	1	[しばしば目的語+原形不定詞, doing または p. p. 形を伴って] 見る, …が見える	他動詞	1	(動きを)じっと見ている, (興味をもって)見守る, 見とれる, 観察する
	2a	〈人〉に会う, 会見する, 面会する		2	〈子供・病人・羊などを〉守る, 番をする, 看護する, 世話をする.
	2b	〈人〉に会いに行く, 訪ねる (call on); 〈医者〉に診てもらう (consult), 〈弁護士〉に相談する.		3	監視する, 見張る.
	3a	〈劇・映画・名所などを〉見る, 観覧[見物]する, 見に行く		4a	〈機会などを〉待つ, うかがう (abide).
	3b	(テレビで)見る, 視聴する.		4b	注意する, 用心する (pay heed to), 気をつける.
	4a	[しばしば that-clause を伴って] 気づく, 認める (notice). [通例 wh-clause を伴って] (取調べなどによって)確かめる (ascertain), 知る (find out).		5	<b>【狩猟】</b> 鷹を馴らすために眠らせずにおく.
	5	[しばしば wh-clause (または wh+to do) を伴って] 悟る, 理解[了解]する (understand).			
	6a	(ある見方で)見る.			
	6b	[目的語+(as+) 補語を伴って] みなす, 考える (consider).			
	6c	[通例 will [would] ~ とし, 目的語+補語を伴って] (軽いののしりとして)むしろ見たい, …であってほしいと思う.			
	7a	よい[好ましい]と思う, …に長所を認める.			

	7b	[通例否定構文で, しばしば doing を伴って] 黙って見過ごす, 黙認する, …に賛成する (consent to).		
	8	[しばしば目的語+doing または as+補語を伴って] (ありうるものと) 考えてみる, (好ましいものと) 認める, 想像する (imagine).		
	9	9 眼前に浮かべて見る (visualize), (夢などに) 見る.		
	10	予知する, 見越す (foresee).		
	11a	…に遭遇する (undergo), 経験する (experience).		
	11b	《文語》 〈時代・場所が〉 〈事件・事態などを〉 生ぜしめる, …の舞台[場面]となる, 目撃する		
	12a	なりゆきを見る; 検討する, 見てみる, よく調べる, 検査[検分]する (examine).		
	12b	b (ちょっと) 調べてみる, 点検する.		
	12c	[しばしば that-clause を伴って] (新聞などで) 見る, 読む.		
	12d	[通例命令形で] 参照する, 見る (refer to) (略 s.).		
	13a	[通例 that-clause または目的語+p.p. を伴って] 〈…する[される]ように〉 気をつける, 手はずをする, 取り計らう, きっと 〈…するように〉 する.		
	13b	b 〈人〉の面倒を見る, 扶養する.		
	14a	[目的語+方向の副詞語句を伴って] …に付き添う, 送り届ける (escort); 見送る.		
	15	15 【トランプ】 (poker など) で賭けに応じる (meet); 〈相手〉と同額の賭けに応じる (call).		
	1a	見る, 目にする.	1	〈動きのあるものを〉じっと見ている, 見守る, 観察する.
	1b	見える, 視力をもつ, 目がきく.	2a	注意する, 用心する.
	2	わかる, 理解する, 会得する (understand).	2b	(注意して) 待ち構える, 待ち設ける [for] .
	3a	注意する, 意を配る (take care).	3a	警戒する, 用心する, 見張りをする, 監視する (keep guard).
	3b	[通例命令形で] (注意して) 見る, 注目する (behold).	3b	守る, 番をする (guard) [over] .

	4a	確かめる (find out), 調べる; [家・展覧会場などを] 見回る, 検分する [over, round].		4	寝ずに看病する [with].
	4b	なりゆき[様子]を見て決める.		5	《文語》(祈りなどのために)寝ずにいる, 起きている (be awake); 徹夜をする (keep vigil).
	5	考える, 熟考する, 思案する (reflect). ★ 通例 Let me [Let' s] ~. という慣用的命令文の形で用いられる.		6	【海事】 〈船員が〉 当直をする.

意味拡張という観点からは、田中(1996)の記述がある。このアプローチは精神活動からまとめたものである。Sweetser(2000 p. 48)は、ギリシア語 eidon 「見る」が完了形 oida になると、「知っている」という意味になると指摘し、ラテン語やアイルランド語の例も挙げている。多義を分類する鍵概念は、[認知] [理解] というものである。

〈表3〉 「みる」の多義構造 (田中1996)

基本義	意味	例文
1義	〈視覚〉によって対象を、〈認知〉する	海を見る
2義	〈視覚〉による〈認知〉に基づき対象を〈理解・判断〉する	手相を見る
3義	対象を〈理解・判断〉する	担当者は最初から怨恨の線が薄いと見ていた
4義	〈視覚〉に基づき対象を〈理解・判断〉して適切な〈処置〉を取る	子供の勉強を見る
5義	〈視覚以外の知覚〉による〈認知〉に基づき対象を〈理解・判断〉する	味を見る
6義	ある〈状況を経験〉する／ある〈状況が出現〉する	解決を見る

また、日本語学習者のための記述としては、小野・小林・長谷川(2009)『コロケーションで増やす表現 ほんきの日本語』では、5種類に分けた(ここでは「見る」「診る」「観る」も含めている)。さらにこの5つの基本義は独立したものではなく、派生したものと考えたい。

〈表4〉 「みる」の基本義 (小野・小林・長谷川) を加筆修正

基本義	例文	活動
基本義A 目で理解する。	(1) テレビを見る	知覚
基本義B 経験する。	(2) 痛い目を見る	認知
基本義C 様子に注意して世話をする。	(3) 子どもの面倒をみる。	行為
基本義D 判断する。	(4) 味を見る	理解
基本義E 試みる。	(5) 一口食べてみる。	行為

A「目で理解する」から知識を得ることがB「経験する」である。A「目で理解する」をしながらの行為がC「様子に注意して世話をする」となる。そして、A、B、Cの後にD「判断する。」の活動を行う。Eは『岩波国語事典』によれば「試しに実行したのちに、その結果を観察する」ということで無関係ではないのである。参考までに、中国語「看」にもEの用法が見られる（小栗山恵 2007）。

#### 4 名詞句とのコロケーション

基本義 A は「を格」と「で格」と共起が可能である。「何を／で見る」かを、NINJAL-LWP for TWC<<http://corpus.tsukuba.ac.jp/>>を利用して調査した。調査日時は2105年3月である。

〈表5〉 TWCによる「を見る」か、「で見る」かのコロケーション情報（単位は実数）

	総データ数	テレビ	新聞	雑誌	写真	ニュース	インターネット	ホームページ
を見る	571,382 件	6,738	635	530	6,549	2,061	305	2,849
で見る	1,276,121 件	3,648	281	284	1,363	500	520	311

〈表6〉 少納言による「を見る」か、「で見る」かのコロケーション情報（単位は実数）

	総データ数	テレビ	新聞	雑誌	写真	ニュース	インターネット	ホームページ
を見る	12,568 件	616	96	64	681	166	15	123
で見る	1,796 件	305	29	37	95	48	25	11

「インターネットで」（総数 838 件）と共起する動詞上位を示すと、「調べる」、「検索する」、「できる」、「探す」、「見る」で、「インターネット」が目的語にはまだなりきっていないことが窺える。

#### 5 多言語との対照—漫画は「見る」ものか、「読む」ものか—

漫画は「見る」ものか「読む」ものかという小調査を行った。日本語の場合には「読む」の方が多いように予想されるが、日本語の「漫画」というものは、書物と動画の場合がある。

- (1) バーテンは客に無関心で、カウンターの中のビールケースに腰を降ろして、漫画を読んでいた。注文を言うと、黙って立ちあがるだけだ。北方謙三(2001) 『罇・街の詩』
- (2) 子供は六時までには帰ってくる。そしてテレビで漫画を見ている。診療の延長がなければ、夫は七時前には帰ってくる。村上春樹(1990) 『TV ピープル』

日本語以外に、6言語を観察すると、日本語、ロシア語、ベトナム語、タイ語では<読む>系が多いのに対し、韓国語、中国語、英語では<見る>系が多用されている。ロシア語では、「посмотреть м ан г а」に対して、「читать м ан г а」が圧倒的に多い。以下の、検索エンジン Google を利用してデータを数えたもの表す（検索日時は2013年8月14日16時である）。

〈表7〉 Google 検索による漫画を読むか、漫画を見るかの6言語のコロケーション情報（単位は実数）

	日本語	ロシア語	ベトナム語	タイ語	韓国語	中国語	英語	カザフ語
動詞「読む」	728,000	74,600	214,000	35,600	72,500	125,000	45,000	
動詞「見る」	103,000	3,640	36,500	13,500	1,840,000	2,790,000	415,000	優勢

ダリヤ・ショリナグル氏の私信では、カザフ語においては「見る」を用いる。この傾向は、各言語により基本動詞の基本義が異なっていることが予想できる。

〈表 8〉 藤沼貴編(2011)『研究社和露辞典』研究社

①	見る 目を向ける		見て調べる
	ある表情を示す		目で探す
	心の目を向ける		検査する
	気をつけて見る、観察する	⑤	ある方向に向いている
②	見方をする、評価する	⑥	見える、姿を現す
③	監督する、面倒をみる	⑦	〈・・・のように〉見える
④	観る、鑑賞する	⑧	〈官位・役職などを〉ねらう

## 6 「みる」の主観性について

日本語動詞「みる」は助詞「を」と「と」で違いを示す。

- (3) 彼女がピアノを弾くのを見た。  
 (4) 彼女がピアノを弾くと見た。

NINJAL-LWP for TWC での頻度から見ると、〈を見る〉が 57, 132、〈と見る〉が 18, 821 で、意味拡張が起きたものほど頻度は下がる。「見る」については、視覚活動を表すことを基本的な意味とするが、意味拡張と共に頻度も正の関係を見せる。

- (5) a. 目を凝らして窓の外を見たが、暗くて何も見えなかった  
 b. 窓の外を見たが、窓の外が見えなかった  
 c. 外を (見た/見ようとした) が ドアが開かず (何も) (?見え/見られ) なかった

高嶋由布子(2008)より

## 7 まとめ

基本動詞「みる」の多義性とコロケーション情報をコーパスの頻度に基づき記した。何を見るのか、何で見るのかという調査により、「何」の目的語化が異なることを述べ、また、言語により動詞「読む」との連続性や異なりを示した。「みる」の多義性がどの言語にも見られることから、視覚という人間の精神活動が言語化されるには何か共通の働きがあるように思えるが、これについては今後の課題としたい。

### 利用データ

『筑波ウェブコーパス』(Tsukuba Web Corpus: TWC) NINJAL-LWP for TWC <http://corpus.tsukuba.ac.jp/>

『現代日本語書き言葉均衡コーパス 少納言』(BCCWJ:Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese)

<http://www.kotonoha.gr.jp/shonagon/>

### 利用辞書

『広辞苑』第6版 岩波書店

『岩波国語事典』第7版 岩波書店

『新英和大辞典』第6版 研究社

『和露辞典』改訂版 研究社

## 参考文献

- 小野正樹 (2005) 「上級学習者への認知文法の可能性と課題」、『日本語教育論集』20号、筑波大学留学生センター
- 小野正樹・小林典子・長谷川守寿 (2009)、『コロケーションで増やす表現 ほんきの日本語 Vol.1』、くろしお出版
- 小野正樹・朱炫姝・デヒピティヤ スランジ ディルーシャ・李国玲・スワンナクート パッチャラーバン(2015) 「日本語動詞「きく」のコロケーションについて-WEB コーパスと日本語母語話者・上級日本語学習者の判断から-」、『日本語教育論集』30号、筑波大学留学生センター
- 小栗山恵(2007) 「現代中国語における“V 看看”について」『外国語教育論集』(29)、163-170、筑波大学外国語センター
- 田中聡子(1996) 「動詞「みる」の多義構造」『言語研究』110、120-142、言語学会
- 宮島達夫(1989) 「動詞の意味の日中比較」『言語学研究会の論文集 その2 ことばの科学』、むぎ書房
- Eve E. Sweetser(2000) 『認知意味論の展開—語源学から語用論まで』(澤田治美 訳)、研究社出版